

松戸市シルバー人材センター はつらつ松戸

「自主・自立、共働・共助」 第43号

会員数

男性 1612人

女性 464人

2076人

平成25年 3月末現在

編集・発行

公益社団法人
松戸市シルバー人材センター
〒271-0043
松戸市旭町1-174
TEL 047(330)5005
FAX 047(330)5008

松戸市シルバー人材センター
ホームページ
www.matsudoshi-silver.or.jp
E-mail matsudo1@sjc.ne.jp

発行 平成25年 5月 1日



— シリーズ・松戸の四季 —

本土寺仲夏



趣味の園芸

理事長

高橋 邦雄

今回は、ちよつと肩の力を抜いて、この紙面をお借りして私の趣味の話をさせていただきます。

私の趣味はアウトドア派。とは言ってもゴルフやテニスのようなクールなものではありません。

ずばり「趣味の園芸」!!「くだもの」を「植木鉢」で作ることに熱中しています。

りんご、さくらんぼ、なし、ぶどう、etcざつと20種類。

植木鉢でくだものを作るなんてほんと?と思う方もいらっしゃると思いますが、十分できます。

目標はスーパーの店頭に出されているようなサイズの、美味しいくだものを作ること。

なぜ鉢植えなのかは自宅には庭がなく、スペースは屋上のみ。そこで独学で工夫し、悪戦苦闘していますが、実ったときの喜びはひとしお。

みなさんも興味がある方はぜひ挑戦してみてください。

材料の苗木はホームセンターなどで簡単に手に入ります。スペースもあまり要りません。

今日は私の趣味を紹介させていただきましたが、みなさんも生活の中に熱中できるものを探してみてください。

毎日の生活が、より楽しくなりますよ。

新理事の一年

理事就任1年を振り返って

小室 三郎 (11班)

昨年5月の定期総会で、理事に就任させて頂き、早いもので1年が過ぎました。浅学非才の為、この間経験豊かな先輩理事、会員の方々の、ご支援ご協力を頂き、種々な事項に取り組んで参りました。

今年は当センターの設立20周年の記念すべき節目の年であり、一層気を引き締めてセンターの発展と会員の皆さまの生きがい作りの為、親睦会や趣味、サークル活動等、楽しいひと時を持つことの必要性を感じております。

さまざまな課題はありますが、シルバー人材センターが活力あふれ、元気に発展するために、基本の「自主・自立・共働・共助」の理念を深く理解し、輝かしい当センターの未来のため、邁進しようと決意を新たに頑張ります。

新年度総会開催のお知らせ

公益社団法人
松戸市シルバー人材センター
定時総会を開催します
平成25年5月29日(水)
時間 13時
場所 市民会館

これからも激励叱咤と、ご指導をお願いいたします。
皆さまの活躍を祈念して。

楯 剛郎 (12班)

前理事長から推挙され、総会で承認されてから、早や1年が経過しましたが、諸先輩方におかれましては就任1年目から、意見及び具申等、積極的に成されたのに比べ、何も出来ない自分は...と思う1年でした。担当する事業部、広報部、安全推進委員会等、自分にとって初めて経験する事ばかりでした。任期は残り1年ですが、諸先輩方のご指導ご鞭撻を仰ぎながら努力していきたいと思えます。最後に会員の皆さま方と仕事を通じて有効な時を刻み、新しいことに挑戦していこうと思っております。

理事会報告

◆第9回 平成25年1月23日

(1) 承認事項

●入会者の承認について

(2) 議案事項

●議案第18号 公益社団法人松戸市シルバー人材センター表彰規程等を廃止する規程の制定について(※解説あり)

(3) 報告事項

●事業実施状況報告について

●平成25年度事業計画(案)について

●専門部会関係

●専門部会等の活動状況報告

◆第10回 平成25年2月21日

(1) 承認事項

●入会者の承認について

(2) 報告事項

●事業実施状況報告について

●平成25年度事業計画及び予算について

●専門部会関係

●専門部会の活動状況報告

◆第11回 平成25年3月15日

(1) 承認事項

●入会者の承認について

(2) 議案事項

●議案第19号 公益社団法人松戸市シルバー人材センター平成24年度 第2回収支補正予算について

●議案第20号 公益社団法人松戸市シルバー人材センター平成25年度事業計画について

●議案第21号 公益社団法人松戸市シルバー人材センター平成25年度収支予算について

●議案第22号 公益社団法人松戸市シルバー人材センター職員給与規程の一

部を改正する規程の制定について

(3) 報告事項

●専門部会関係

●専門部会等の活動状況報告

●役員賠償責任保険(平成25年度)の加入について

※表彰規程の廃止について

当人材センター発足以来行われてきた会員表彰規程は今年度から廃止となった。公益社団法人移行に伴う措置。

従来の当組織内での特定個人ないしグループの表彰が新法人では適さなくなったのがその理由。但し地域的見地からみた公的貢献に対する特別表彰の余地があり、そのつど理事会で決定される。

事務局からのお知らせ

●25年度年間行事予定

4月 緑と花のフェスティバル2013 (4/29)

5月 定時総会 (5/29)

6月 クリーンデーに参加センター普及啓発活動 (6/13)

7月 安全・適正就業強化月間

10月 センター事業松戸まつり

11月 クリーンデーに参加シニア交流センターま

12月 つり
シルバー人材センター
設立20周年 (12/1)

2月 技能講習会

3月 技能講習会

就業相談日

就業相談は毎月第3木曜日の午前中にセンター事務所で行なっております。お気軽にご相談ください。

また、就業情報など、センター事務所の掲示板、ホームページ上でもお知らせいたしますので覗いてみてください。

平成25年度正会員・賛助会員会費の納入について

(会員規程 納入期日▽毎年4月末日まで)

今年度会費を納入されていない方は、早急に左記により会費の納入をお願いいたします。

振込先・千葉銀行小金原支店
普通口座 3029246

公益社団法人松戸市シルバー人材センター理事長 高橋邦雄

就業報告書の提出期限を必ず守ってください

就業報告書提出日は翌月3日到着までとなっております。提出が遅れると、翌々月の配分金扱いとなりますのでご注意ください。

二 班長だより

1年の活動を振り返って

1班 海老原征志郎
今年1年間、地域班の活動は「流山歴史散歩」と、「松戸市ゴミツアー」の2件ですが、見学の後2件とも親睦会を行いました。平成25年度は3〜4回と活動回数を増やしたいと思っております。地域班の行事への参加者を増やす策について、小野理事、副班長と相談したいと思っています。これからも地域班班長として会員の皆様と盛り上げていきたいと思っています。

1年を振り返って

2班 安田正己
新しく班長になって、早や1年が経過する。その間、シルバー人材センターも、公益社団法人となり、地域住民との係わりも、より密接にしなければならなくなった。にも拘らず、2班としての地域住民との親睦を兼ねた催しは、昨年10月に行った戸定邸と千葉大園芸学部の見学のみであった。前年度の反省を踏まえて、今年度は、理事や副理事長、および他の班との話し合いを重ね、連携を密にしたいと考えている。

新年度の地域活動

3班 岩瀬 武

地域を支える柱として、力ある地域社会の実現に努めます。

この度、6月8日(土)、第3班会員参加のうえ、「千葉県西部防災センター」を見学。体験学習として、風水害、地震、火災と消火など、さまざまな災害から身を守る、地域を守るための知識を学びます。これからも清掃活動などのボランティア活動をおし、地域に貢献していきます。

我為人々

4班 藤崎篤雄
喜寿の山坂を乗り越えて、歳月は踏みとどまることなく、皮膚のしわを増し、頭髪を白く変え、停止することなく流れゆく世の中。ただ歳を重ねるだけでなく、先ず健康であることを喜び、健康であれば「我為人々」、人々の為にくすことができる。また、若さを保つ心を養うこともできる。今年こそ会員として、また班長として、会の発展のため頑張る覚悟であります。

今年の活動予定

5班 谷地田由夫
当班は松戸駅周辺の広い地域を、会員270名と班長・副班長8名で担当している。本年度の会員間の交流と施設等の見学は次の通り。①千葉県西部防災センター見学と、松戸警察署主催の『防災講話』

参加。②総台市民センターでの意見交換。③本土寺詣。毎回30余名の参加。昨年はセンターより、幹部と担当理事2名の参加を戴いた。

地域班班長の権限は？

6班 藤井常治
地域班班長とありますが、班長にどんな権限が与えられているのでしょうか。今のところ、会報の配達ぐらいだと思いますが。地域としてカラオケ、フラダンス、ゴルフ、ボランティアで野菜作りの手伝い等を行っていますが、もつと会員のことを思うならアンケートに依り、皆さんにどんな趣味を持っているか聞いてみたい。何か会をやるうかと思つたときに、一人ひとりのことが分からないと、話すことも、誘うこともできないと思います。皆さんお歳ですから、3月は写経を計画し、お寺は許可してくれたのですが、檀家の反対でキャンセルとなったのが非常に残念でした。

地域班とは？

7班 島田忠巳
地域班とは何ぞや？の疑問を抱えながらの一年でした。4月は恒例の運動公園での4回目の「お花見会」。参加メンバーがいつもの顔だが、それでも続けることが大事。9月には「認知症講座」を開催。参加者全員にオレンジリ

ング(松戸市が推進する認知症サポート隊)を戴く。年が明けて極寒1月11日、「七草マラソン」に参加する子どもたちのために、運動公園を清掃。植木班との共同ボランティアは大成功。参加者に感謝！地域班の活動がシルバー人材センターの活性化に繋がることを願って！

地域班の懇親

8班 門脇 勉
今まで8・9班合同での顔合わせ会ほか行事を計4回実施しました。今年も花見を兼ねた「ぶらり散歩」に、班の皆さんをお誘い中です(3月末時)。

地域班の活動報告

9班 莊司洋蔵
わが班は8班と連携し、昨年は公園散策・工場見学の催事を2回実施いたしました。登録会員数の約1割程度の参加者でしたが、顔を合わせ、共に話し語り合う機会を通じて、親密度は以前にまして向

上してきたと思われます。今年も2月の顔合わせ会では、「やあーどうも」の挨拶の交換で、心の垣根が一層低くなったのではないのでしょうか。今後も皆さんとの意見や情報交換を密にしていきたいと思っています。

班長の任命を受けて

10班 大塚 正
現在私は自転車の不法駐輪の防止指導に携わっています。地域班の副班長は従来通りやっていますが、今年3月8日、地域班の副班長会議で10班の班長さんが退会されたことにより、私が班長に任命されました。しかし、現在はまだ活動はしていません。今後、責任をもって活動に励む所存です。何分初めての経験で、右も左もわかりませんので、今後のご指導のほど、よろしくお願いいたします。

今年の抱負

11班 中田 明^{はる}
昨年4月、公益社団法人松戸市シルバー人材センターに変わり、同じくして私も班長をお受けして10カ月。これからの地域班会員の意義あるイベント、企画を担当理事、副班長に協力をお願いしながら頑張つてまいります。語り合おう 心の通う地域の和

賛助会員のみなさま

「良い品をいつでも安く」を
モットーに

株式会社サンベルクス
スーパーベルクス

北松戸店長 知久平和秀
当社は、東京・埼玉・千葉
で、食品スーパーマーケット
「スーパーベルクス」を経営
しています。

素材のおいしさを追求し、
鮮度にこだわった商品を安く
提供して、お客様に食を楽し
んで頂くこと。これが当社の
使命です。

その実現のため、専門知識



と技術が充実した社員を育成
し、お客様に最適な食のアド
バイスをする専門性の追求、
店名「ベルクス」の由来であ
る「Best goods Everyday
Low price (良い品をいつで
も安く)」をモットーに、日々、
お客様に喜ばれる店作りを目
指しています。

設立20周年おめでとう
ございます。

個人会員 加藤頼子

私がシルバー人材センター
様と出会えたのは、亡き母の
紹介からでした。

母からよく、シルバー様のお
話を聞いておりました。私
がシルバー様に、お願いをす
るようになりまして、母の言
つてたとおり、とても親切で、
お仕事も丁寧にやってくださ
り、いつも感謝しております。
若い方では気がつかないこ
ころも、シルバーの方は相手
の身になって考えてくださり、
思いやりの深さを感じており
ます。

いつも助けて頂き、本当に
有難うございます。

シルバー人材センターの皆
さまに、感謝しております。
ますますご発展のほど、お

祈りいたします。

サークルに
参加しませんか

松戸市はっらつクラブ

連合会会長 白鳥ひさじ

(賛助会員)

私たちのサークルに参加し
ませんか。

一、踊り

講師／花寿美先生

月三回(月曜日)

二、カラオケ教室

講師／伊藤一秀先生

月三回(水曜日)

場所／松戸教室と稔台教室

三、ダンス

講師／岡崎成一郎先生

月四回

場所／市民会館またはシニ
ア交流センター

時間／二時

四、端唄

講師／尾谷雅子先生

月三回(土曜日)

場所／シニア交流センター

時間／一時

五、句会

講師／青木冬鯉先生

毎月第二土曜日

場所／市民会館

是非お仲間になってくださ
い。皆さまの入会をお待ちし
てます。

連絡先・343・0571

事故はどんな時に
起こるのでしょうか

平成24年度 事故件数 30件 (3月末現在)

■傷害事故件数 15件
……就業中 11件 就業途上 4件
■賠償事故件数 15件

平成23年度 事故件数 26件

■傷害事故件数 17件
……就業中 12件 就業途上 5件
■賠償事故件数 9件

事故発生の実例

就業中の事故が増えていま
す。実例を参考に、事故を起
こさぬよう注意しましょう。

植木班 男性(69歳) 就業中

腰部骨折(傷害)

椅子に登って防風用高垣の
刈り込み作業後、梯子を降り
ようと安全フックを外し、狩
り込み鋏を持ち替えた時にバ
ランスを崩して3m下に落下。
駐輪場 男性(79歳) 就業途
上 後頭部打撲(傷害)

就業を終えて徒歩で帰宅途

中、積雪上を歩行中に転倒。
屋内清掃 女性(71歳) 就業
中 右手親指指節帯損傷(傷害)

2階のトイレ清掃中、洗面
台のタオルを交換したか確認
するため振り返った際、滑っ
て転倒。

植木班 男性(75歳) 就業中

物損・自動車後部損傷(賠償)

植木選定作業中、梯子を持
って移動の際、駐車していた
自動車後部に梯子をぶっつけ
てしまい、傷を付けた。

スーパー青果 男性(69歳)

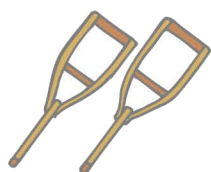
就業中 骨折(傷害)

スーパの青果バックヤード
で作業中、床に落ちていた
ネギの葉っぱで滑り、転倒し
た。

家事援助 女性(71歳) 就業
中 物損・カーテンに穴 フ
ローリングに凹み(賠償)

清掃作業中、掃除機でカー
テンを吸い込んでしまい、カ
ーテンに穴を開けてしまった。
また、スリッパを履いて作業
をしていたが、滑ってピアノ
の椅子に接触

して椅子が床
に倒れ、フロ
ーリング2ヶ
所を凹ませた。



ボランティア活動

運動公園の清掃で

思わぬ交流が：

7班 島田忠巳

松戸市の「七草マラソン」(1月13日)は、周辺の市町村の子どもたちも参加する毎年恒例の行事で、会場は市の運動公園です。

開催日の前々日(11日)、マラソン参加の子どもたちが気持ちよくスタートできるようにと、シルバー地域班7班とボランティア委員会、そして日頃運動公園を管理している植木班の会員が集結して、清掃に立ち上がりました。

当日は晴天ながら厳しい寒さでしたが、大勢のボランティアが参加されました。皆さん、マラソンのコースになっている運動場の周回道路を中心に、落葉やゴミの清掃に汗を流しました。途中、ジョギングの方々から声をかけて頂いたり、反対に幼稚園児のかいっこに声援を送ったりと、思わぬ交流もできました。

終了後、野球場の一角で参加者から期せずして拍手が起こり、地域に根ざしたボランティア活動の大切さを実感した瞬間でした。今後も続けていきたいと思っています。

カラオケ合唱グループと
合同で老人ホーム慰問

5班 谷地田由夫

第5班と第7班(世話人・吉岡義則)に所属する男女会員の有志数名と、女性合唱グループ「ユデマリ」(主宰・山下節子)のメンバーで、グループホーム「蒼生」を毎月一回交互に訪問し、カラオケを通して交流をはかっています。

入居のお年寄りたちは、初めはあまり元気がないようでしたが、回を重ねるごとに活き活きとし、今ではみな笑顔で唱和するようになり、私たち活動の大きな励みとなっています。



グループホーム蒼生で熱唱

この活動のきっかけは、「絵本読み語り同好会」から当ホームにカラオケ設備があるとの情報でした。

シルバーの情報ネットが活かされた例として、ご参考になれば幸いです。



春のボランティア清掃活動
ボランティア委員会

委員長 村上市郎(3班)

3月21日(木)馬橋駅西口よりシルバー人材センターまで、清掃活動を実施した。その後、前回同様に懇親会を催し和やかに閉会。

当日は第2、第3地域班の応援もあり、会員26名、事務局1名の参加となりました。有難うございました。

なお、ボランティア活動会員を募集しております。事務局まで連絡お待ちしております。

地域班だより

流山歴史散歩と

松戸市ゴミツアー&親睦会

1班 海老原征志郎

「流山散歩」は、昨年になります。6月6日、流山駅前に、会員15名とボランティアガイド3名が集合。近藤勇陣屋跡、万華鏡ギャラリー見世蔵見学。赤木神社参詣後、一

茶双樹祈念館にて親睦会を開き、有意義なひとときを過ごしました。

「松戸ゴミツアー」は、今年の1月28日、大金平消防署前と、北小金陸橋側にあった元京葉銀行前にて21名が合流。資源リサイクルセンター、日暮クリーンセンター、サカイエンタープライズ、和名ヶ谷クリーンセンターを見学。従事者の大変な作業を感じするとともに、ゴミの出し方の大切さを改めて自覚しました。見学後、小金北市民センターにて後参加の2名を加えた23名で親睦会を行い、次回を約束し散会しました。

8班、9班合同顔合わせ会

8班 林 義雄



8班9班合同顔合わせ会

所属する班員の就業実態や地域への貢献方法を探ろうと、8、9班合同の親睦顔を2月23日、馬橋東市民センターにて参加者45名(8班25名、9班17名、事務局3名)

会員便り

新京成主催のハイキングに参加

8班 若井正幸

1月19日10時、常盤平駅前出発↓小金宿↓幸田(こうで)↓主水(もんど)を経て12時20分馬橋着。二万二千五百歩、3時間20分の旅でした。老若男女多数の参加に力を得て無事達成。

枝垂れ桜水雪たわわ東漸寺残り雪弁財天はたおやかに祖父母まね幼手合わす初恵比寿
仁王門残雪避けて庭師かな

今注目の健康寿命

会員からの問い合わせ

今年1月発行の「はっらつ松戸」42号の編集後記で健康寿命について紹介したところ会員の大山正さん(10班)より興味を持ったので資料等あれば知らせてほしいとの問い合わせがありました。

早速資料の一部をお送りしたところ左記の礼状を頂戴しました。

そこで今回、健康寿命の概要についてお知らせいたします。

健康寿命の発端と考え方

そもそも健康寿命は世界保健機構(WHO)が2000年に示した考え方です。従来の平均寿命は生きている平均期間で、健康寿命は日常的に介護を受けたり病気で寝たきりになったりせず自立した健康

な生活が出来る期間を言うのです。

平均寿命と健康寿命

国別平均寿命のWHOデータでは、日本男性の平均寿命は80歳で世界第2位。女性は86歳で単独第1位です。

男女合わせた平均では83歳となり世界トップレベルを誇っています。ところがこのように長生きすることを日本人は心から喜んでいるでしょうか。高齢者の中には長生きしてもいいことが無いと感じている人も少なくありません。

これは世界の人々より長い寿命を与えられているにも拘わらず素直に喜べない不幸なことです。その原因の一つに、たとえ長く生きられても健康でなければ、家族をはじめ大勢の人に迷惑をかけてしまうし、自分もつらいとの思いが根底にあるのではないでしょう。

先日はお忙しいところ貴重な健康寿命に関する資料を読みやすい状態でご送付いただき有難うございました。私は今78歳ですが一番必要なのは健康です。健康でなければ仕事も趣味も楽しめません。そのため毎年自分の健康状態を知るために人間ドッグで健康診断を受けて、病気になる前に予防しチェックしています。いただいた資料をいつも手許におき健康維持に有効に使わせていただきます。

次回の「はっらつ松戸」を楽しみにしております。

平成25年1月31日

大山 正

うか。

つまり寿命は長さだけでなく質も大事で、健康に暮らせる期間を延ばすために厚労省も対策を講じてきています。

現在日本人の平均健康寿命は76歳(男女合計)で、男女平均寿命83歳との差が7年間あります。この差を短く出来れば、国民の4人に1人を占める高齢者に人生のギリギリまで生きることを楽しんで貰えることになりま。

健康を維持する心がけと方法

◎二つのさび付き

■身体のださび付き

人間の身体は本来60〜70歳程度で衰弱はしないらしく、老化のさびより身体の中で動かしにくい部分からさび付いて、結果動かなくなってしまうそうです。身体の筋肉や関節をまんべんなく生活の中で意識して動かすことがさび予防なのです。

■心のさび付き

「もう歳だから」の言い訳をする心のさび付きが、新しい考え方や新しい暮らし方を苦痛にさせるのです。人間はラクをしたい動物ですので、いつもラクな方に向かって行動するらしく脳も使わないとドンドンさび付いて究極的には認知症になるのです。歳をとったからと消極的にならな

いで何にでも積極的に取り組んで心の若さを持ち続けることが大切のようです。

◎ガン・心臓病・脳卒中などの生活習慣病を予防

日本人の死因ワースト3は生活習慣病です。これらの原因の大部分が日々の生活習慣にあるようで、寝たきりや要介護にならないためにも生活習慣病を予防することが大切です。そのため生活習慣に、問題がないかどうかのメタボチェックを定期的に行いましょう。

◎健康維持の意外な落とし穴

■日々の食事が重要でタンパク質を多く含むものや血液をサラサラにする食品をバランスよくとりましょう。

■高齢者の大敵である転倒は骨折やケガなどで寝たきりになりやすく充分注意しましょう。

■一度介護などの手助けを受けると自立できないと言われると、平素から周りの人に頼らないで自分のことは自分でする強い気持ちを持ち続け実行することが大切です。

(今田編)

お知らせコーナー

新券売機好調にスタート

3月17日、八柱駅南口駐車場

場の券売機が新しくなりました。会員手作りの「料金表」(写真)「案内板」が利用客に好評です。あらためて管理の三原則「巡回」「整理整頓」「点検」を励行し、管理者の質の向上に、チームワークで努力することを心に刻みました。

(12班 老沼正一)



「105円」でつながる人の輪、車の輪

北松戸駅西口駐車場では、ムシゴムの無料交換サービスを行い、利用客に喜ばれています。

「空気入れを貸してください」と言うお客さまには、私たちは必ずムシゴムの点検も行いますが、10回に2回ぐらいいは不良がみつかり、無償で交換しております。

ムシゴムは百円ショップで購入しますが、105円で約40車両分使えます。お客様の感謝の笑顔を仕事の励みにしています。

(3班 山本博之)

同好会ニュース

★民謡・舞踊愛好会

合言葉は

〈ペンピンころり〉

ある晴れた日、市内六高台の一角から、かすかに民謡が…。記者はその歌を頼りに、ある平屋のドアを開ける。途端に飛び出す「大漁節」の大合唱。歌だけではない。三味線も尺八もある。シルバー会員の関政成さん(81)が会長の民謡舞踊教室。参加者十四五名のうち、三分の一がシルバー会員で、中には遠く柏市在の人もいる。

以前は松戸市民会館を利用していましたが、現在は月三回の木曜日には、ゆうまつど女性センターで舞踊を、二回の月曜日はここ、関氏の稽古場で民謡と舞踊を行なっている。三十年も続いていて、国立劇場や浅草公会堂での催しに出場したこともあり、地域の行事は欠かさず参加。皆で旅行の機会も多い。

実質リーダーは関夫人で、会員の平均年齢75歳。合言葉は「ペンピンころり」。声を張り上げるのは健康にいいらしく、皆さん肌の血色もよく陽気だ。記者と話しているうちに、女性数名が「私もシルバーに入ろう」と、即決したのは瓢箪から駒。とても嬉しい取材行だった。(山崎(編))

★絵本読み語り同好会

一年間の公演一〇〇回

平成22年に旗揚げして今年で4年目になりました。

現在12名の会員で松戸市内の幼児施設、老人ホームにて熱演しています。月一回の例会で各会員の担当施設を決定します。会員の事情により、それぞれ出番の日数は違いますが、和気あいあいの楽しい



会になりました。

「面白かった、また来てね!」と子どもたちから元気をもらい、お年寄りからは、お礼の手紙や歓迎の言葉などをいっぱい頂いています。

会員は常時募集中で、今後活躍する施設もどんどん開拓し、我らシルバーのボランティアパワーを発揮していきたいと思っています。(7班 安井好雄)

俳句

室井正壮(2班)

足跡のあちこち向きて春の泥
斑雪茅葺き残る宿場町
どこかゆれ枝垂れ桜の風姿かな
並びたる稚児観音や黄水仙

松本有介(9班)

石投げて子等の喚声花筏
春の海地層に浮かぶ猛りかな

空き殻の母と競ひし蜆汁

島田忠巳(7班)

山裾も卯の花腐し人やさし
余生まだ耳鳴りやまづ麦の秋
バナナ剥くホモサピエンス鼻の穴
群青の墨の蛇行や五月闇

山崎修平(12班)

紅指すや雛のよろこび震へ来る
めいっばい春光を詰め滴落つ
みちのくの初音や高し災のあと
陽炎や地に遺されし船無惨

川柳

老沼正一(12班)

おれより菓子に笑みわく七五三
移植医のバトンタッチを待つ臓器
初日の出スカイツリーが邪魔をする
宮出しの晒し一氣に姉御肌

同好会

▼囲碁クラブ

毎月第二金曜日、市民会館305号室(ながいき室)で定例会
連絡先 高橋 公(5班)
電話 364-2390

▼絵本読み語り同好会

毎月第一火曜日、当シルバー人材センターで定例会
連絡先 島田忠巳(7班)

電話 341-3544

▼カラオケ同好会

毎月第三木曜日正午～午後5時まで「カラオケ喫茶花」(367-0037)

代表 小林久芳(5班)
電話 367-6579

▼グラウンドゴルフ同好会

代表 中川忠興(12班)
電話 386-7433

▼シルバークラブ同好会

代表 竹田昌次(12班)
電話 389-8577

▼手芸同好会

毎月、第一月曜日・第三土曜日
日シニア交流センター二階会議室
連絡先 高橋久子(5班)
電話 367-2317

▼フラダンス同好会

毎月第二月曜日
場所 「胡録」(360-0038)

代表 小竹和子(5班)
電話 360-2778

▼民謡・舞踊愛好会

連絡先 関 政成(11班)
電話 389-7605



後列左端が関政成会長



畑の会

旭町3丁目の畑を借りて1年になります。今年は枝豆とジャガイモ、その他各種野菜の栽培を予定しています。一緒に草取りなどに汗を流す方を募ります。健康の為にもなります。

電話 090-2665-2888小林まで。
又は090-1779-7130金井まで。

保存版 シルバーパワーをお仕事に、ご家庭に活用して下さい!

**私たちに
おまかせ
ください!**

中高年英語教室
中高年パソコン教室

除草
機械刈りと手刈り
があります

再生自転車
の販売

植木の手入れ
剪定・刈り込み
根元の刈り込み

大工仕事
左官

水遣り
植木・盆栽
花壇などへ

襖・障子・網戸・畳
の張替え

駐輪場・駐車場
などの施設管理

水道
パッキンの
交換

家事全般のお手伝い
お部屋・風呂
台所の掃除・硝子
網戸の清掃
刃物研ぎ
食事の支度
洗濯・買い物
ゴミの分別
家具の移動
粗大ゴミ出し
子守り、話し相手

一般労働者派遣事業
(指揮命令を受けながら就業する仕事)

● 一般事務 ● 経理事務 ● 伝票・帳簿・書類の整理 ● 商品管理
● 包装・梱包 ● 部品組立・運搬などの簡単な作業 ● 倉庫・物品の整理
● 屋内外の清掃 ● 検針・集金 ● 賞状・宛名書き ● チラシ配布など

請負・委任での仕事
(指揮命令を受けずに就業する仕事)

公益社団法人 松戸市シルバー人材センター

なお、ご不明な点はセンター事務局にてご確認ください! **TEL 047-330-5005** 詳細は裏面をご覧ください

(新しいリーフレットが出来ました。新規開拓にお使いください)

編集委員
菅原哲夫 (〃)
(3班)

編集委員長
渡辺和子 (理事)
(2班)

(〃)
今田尚俊 (8班)

(〃)
岡崎幸四郎 (11班)

(〃)
根岸敦子 (2班)

(〃)
山崎修平 (12班)

(〃)
吉岡絹枝 (11班)

(庶務係長)
鳥尻智子

(庶務主事)
須藤吉康

※文中の(編)印は編集委員の
担当です。

会報「はっらつ松戸」
編集委員紹介

— 事務局 —

松戸市の各種健(検)診を受診して下さい。

年に一度は健(検)診を受けましょう。特にがんの早期は自覚症状がありません。定期的に検診を受けることが早期発見のポイントです。

尚、自覚症状のある方は、医療機関で治療を受けて下さい。

会員の皆様へ

編集後記

今年の桜は全国的に早く咲き、桜まつりを予定していた地域では、おおあわてだったでしょう。

さて、松戸市シルバー人材センターが設立されてから20周年を迎えましたが、当初の5年間は手探り状態だったと思います。その後、目立って何をしてきたかの反省はありますが、去年公益社団法人になった事で、地域とのかわり、の充実が改めて求められています。向こう三軒両隣と言います。言葉があるように、今後きめこまやかな所へ参入していきたいと思います(渡辺(編))

公益社団法人 松戸市シルバー人材センター

〒271 0043 松戸市旭町一ー一七四

TEL 047-330-5005

FAX 047-330-5008

・月曜日から金曜日
午前8:30～午後5:00
・土・日・祝日及び年末年始は
お休みです。

※県立馬橋高等学校を目印にお越し下さい。
JR馬橋駅西口より徒歩25分 ● JR馬橋駅西口発(京成/バス)松戸駅行き 旭町下車3分